

## 第28回吉野町地域公共交通協議会 議事概要

日時: 令和元年12月13日(金) 13:30~14:45

場所: 吉野町中央公民館 第3研修室

### 1. 会長挨拶

和田圭史 会長より挨拶

### 2. 議事

資料「吉野町地域公共交通網形成計画(案)」を事務局より説明

一人ずつご意見を頂戴する。

#### ・奈良運輸支局

課題であるとか、現状把握、すごくよく調査されているなと思いますが、その反面今後の計画の部分が44ページ以降になるかと思います。こちらは事務局から説明があった通り、課題整理したうえで、より具体的に、すべてを記載することは難しいかと思いますが、可能な範囲で盛り込んで、計画を作成するというようなイメージでよろしかったでしょうか。

#### ・事務局

はい、おっしゃる通りです。

#### ・奈良県地域交通課

お話を聞かせていただきまして、吉野町においては75歳以上の方が割合を占めていかれるということで、どちらかといえば生活利用の交通手段という面が大きいと思います。しかし観光地としての側面をもっておられますので、桜の時期ですとパークアンドライドなどされていると思いますので、他の取り組みも含めて記載されていってはどうかと思います。

#### ・奈良県警察吉野署

高齢社会を迎えており、人口推計に出ておりますが、免許証をお持ちでない方もいらっしゃると思います。団塊の世代の方が免許をお持ちでない方が増えてくると思います。免許自主返納の施策も行っています。免許を返納できるように、この公共交通網が、ニーズとマッチしていることが重要であろうと思います。ニーズにマッチしていなければ免許の返納が進んでこないということです。財政面も含めて、この公共交通を維持できるのかという課題もあるかと思います。吉野署としては極力ニーズを意識していただいて、この計画を策定して頂ければと思います。

・奈良県吉野土木事務所

計画書案の9ページになりますが、ネットワークの図がありますが大半が国道、県道で吉野土木事務所が管轄する道路になっているなと思っています。この交通ネットワークが貢献できるように、維持管理をしております。いま169号線で片側通行を行っていますが、できるだけこの交通ネットワークに迷惑をかけないように頑張っていきたいと思っています。

・奈良県バス協会

地域住民の足であり、調査を十分されております。観光面でも重要なのですが、住民目線で意見等くみ取っていただければと思います。

・奈良近鉄タクシー

吉野町の皆様が、より便利に生活ができるように、計画を立てていただければと思います。

・宮滝タクシー

私どもは1社1台でタクシーを走らせています。利用者にご迷惑をかけることもあるとは思いますが、身障者割引、免許返納割引など行っています。観桜期の道の混雑に関して、少し考えていただき田井と思います。

・吉野ビジターズビューロー

観光と地域交通と分けて考えております。外国人の方も最近増えてきていますが、その中でよくお聞きするのが、バスの便数は少なくいいが、何時に来て、何時につくのかという情報をきちんとだしてほしいという声があります。我々もそういった部分について着手していきたいと考えております。

・吉野町教育委員会

令和4年4月に河原屋で小中一貫校開校を予定しています。人口が減少していますが、通学のバスを利用する対象者が増える予定となっております。車両を増やしたり、運転手の確保も必要になってきますので、担当課と調整していきますのでよろしくお願いいたします。

・吉野町区長連合会

如実に75歳以上が増えてきて、公共交通期間を利用しないと動けないと思います。これからそのような時代になりますが、公共交通機関を利用するには吉野山地区では坂も多いですし、バス停までも距離があつたりと、多少不便な部分もあります。少しでも、1年でも2年でも自分で活動できるような、健康管理と含めて、免許も私たちも不安になることもありますので、バス停まで歩いていけるようにしていきたいともいます。また吉野町内にスーパーなどの店舗が少ないので、身近で生活できるような風にしていただけたらなと思います。

・吉野町老人クラブ連合会

私たちも中荘温泉など利用していますが、バスで行こうとしても帰りの便がない、また運動公園に行くのにも入野経由の便がなかったりします。昔は奈良交通さんのバスを利用したりして、電車との乗り継ぎもうまく取れていました。バスについてはもう少し回数を増やしてもらうか、工夫をしてもらいたいと思います。桜井市では、自家用で買い物や病院へ行っている。どのような形でやっているかわかりませんが、部分的にそのようなことができればいいと思います。

・奈良県交通運輸産業労働組合協議会

吉野町ではかなり高齢化が進んでいるとのことですが、乗務員の方も高齢化が進んでいます。タイトなダイヤになると部分もあります。また車両についても大型ではなく小型でいけるようになると、負担も少なくなります。そのような側面も考慮して進めていただければと思います。

・近畿日本鉄道株式会社 下市口駅長

実際、年配利用の方が多くなってきておりますし、駅までも自家用車での送迎が多くみられます。やはり年配の方が車を運転できない時代が来ると思いますので、公共交通の施策が大事かなと思いますのでどうぞよろしくお願いいたします。

・奈良交通株式会社

今後、公共交通の在り方として、定時定路線で町内を広範囲にカバーしている中で、例えば午前中に買い物や通院が集中している中で、ピンポイントのバスを用意するなどが考えられます。午後からはそんなにご乗車になられている方は多くないと思います。お客様に、その時間に合わせていただくという形もあり得るのかなと思います。特に山地の奥まで行かせていただいておりますが、狭路の部分などもあり、検討の余地もあるのかなと思います。私どももできる限り協力させていただきますので、この場の会議でアイデアを出し合って、より良い交通の在り方を考えていければと思いますのでよろしくお願いいたします。

・議長

皆様の貴重なご意見本当にありがとうございました。

冒頭でもありましたが、今後どのように進めていくのか、方針、具体的な施策を進めていくのか、少し事務局から説明をお願いします。

・事務局

他の計画なども参考にしておりますが、5年間の期間で具体的に事業をどのように進めていくかということを計画に記載しております。たとえば、待合所の整備、IC カード設備の設置など考えられます。その具体策をすぐに記載したうえで、皆様にご提示させていただきたいと思います。

・議長

具体的な施策を記載するにあたってまた個別に調査などすることは今のところ考えていないのですね。

どう作りこんでいくのか、またパブリックコメントなど行っていくと思いますが、今後のスケジュールをお願いします。

・事務局

本日の貴重なご意見も反映させていき、年明けに具体的なものを提示させていただき、ご承認いただければパブリックコメントにかけさせていただき、1月中に実施、またご意見を反映したものを3月までに皆様に最終案でご承認いただき、運輸支局様を通じて国への報告とさせていただきたいと考えております。

計画とは少し違いますが、モビリティマネジメントの実施を予定しております。年内に子供向け教室、2月頃に各地区での地域での公共交通の在り方について勉強会をできればと考えております。

・議長

今のスケジュールやモビリティマネジメントの件でご質問などないでしょうか。

また、KPIの数値設定などの件も説明をお願いします。

・事務局

こちらの数値に関しても具体的に決定した上で、現状の数値と比較し、今後5年の数値目標を立てて参りたいと思います。

・議長

これ以外にも何かございますか。

ではこの通り進めていきますのでよろしくをお願いします。

議事について終わります。

#### その他(報告)

・スマイルバス利用実績について事務局より報告

資料に沿って説明。

・他市町村のコミュニティバス、奈良交通の時刻表添付

資料に沿って説明。

<終了>